

キャラクター名  
錫根・天乃

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ	ワークス	高校生	カヴァー	魔法少女
	ウロボロス		年齢		
オプション	サラマンダー				
覚醒	無知	衝動	憎悪	初期侵食率	34 %
出自	平凡な家庭	経験	契約	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	4	1	0			5	行動値	10
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	1	0	0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	6		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: ヒーロー	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
炎鈴の視線	R C	12r+6	8	3		完全獣化起動後、侵食値6、1点でもダメージを与えたら憎悪を付与、HPを3消費。
炎鈴の悪意	R C	16r+6	8	3		完全獣化・背徳の理起動後、侵食値6、1点でもダメージを与えたら憎悪を付与、HPを3消費。
炎鈴の熱線	R C	14r+6	7	4		100%以上、完全獣化起動後、侵食値6、1点でもダメージを与えたら憎悪を付与、HPを3消費。
炎鈴の憎悪	R C	20r+6	7	4		100%以上、完全獣化・背徳の理起動後、侵食値6、1点でもダメージを与えたら憎悪を付与、HPを3消費。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
パワーソース:フューチャー	
ヒーローズクロス	
カテゴリ:ルーキー	
ユニバーサルフォン	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
奇跡の血	P	N		
師匠	P 尊敬	N 劣等感		
白い宇宙生命体	P 執着	N 憎悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2    残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:キュマイラ	2	2	メジャー			シンドローム		
効果: クリ-Lv(2-3)								
リフレックス:キュマイラ	2	2	リアクション			シンドローム		
効果: クリ-Lv(2-3)								
魔獣の本能	1	2	メジャー/リアクション			RC		
効果: RCを肉体で判定								
完全獣化	2	6	マイナー			-		
効果: シーン間肉体の判定D+「Lv+2(4-5)」								
飢えし影	1	1	メジャー	視界		RC		
効果: 射撃攻撃、ダメ+「Lv+2(3-4)」								
背徳の理	2	3	オート			-		
効果: 与ダメ時使用可、シーン間D+「Lv×2(4-6)」								
浄破理の鏡	1	1	リアクション			RC		
効果: RCでリアクション								
炎神の怒り	2	3	メジャー/リアクション			肉体		
効果: D+「Lv+1(3-4)」HP3点使用								
復讐の炎	1	2	メジャー			シンドローム		
効果: 与ダメ時、憎悪(使用PC)付与								
体型維持	1							
効果:								
獣の直感	★							
効果:								
不燃体	★							
効果:								
炎の理	★							
効果:								

錫根・天乃は魔法少女である。  
 かつては炎と影を自在に操る、割りとありふれた魔法少女の1人だった。  
 しかし、一年程前、突如として異変が起こる。  
 魔法を使うと体の一部の異形化するようになったのだ。特に左目の異形化が顕著で、虫のような、蛇のような、もはや別の生物と化している。  
 しかも、自身の使う魔法はこの異形を通して発動するようになりもはや自分で魔法を使っているのか、この左目の異形が魔法を使っているのかよくわからない状態だ。  
 人生経験が豊富で魔法少女にも詳しい師匠もこの現象は解らず、腐れ縁と化している白い宇宙生命体も「興味深い」と言うだけでよく分かっていないようだ。  
 だから私は、この左目の異形の情報を探するために世界を巡っている。

今の戦闘スタイルは左目の異形で攻撃を行い、本体は異形で補助しながら回避に専念するというもの。元々はカッターナイフのような剣から炎と影を射出していたが、異形を通してしか魔法を使えなくなったので剣は使わなくなっている。  
 異形とは視界を共有しており、初めは多に戸惑ったが、今では自身の状態を正確に把握できる視点として活用している。

炎鈴の魔獣 その名は「憎悪」  
 この魔獣は自らの根元たる感情を疎ましく思い、他者に擦り付けようと炎と影を撒き散らす。  
 この炎鈴の熱に炙られた者は、憎悪の炎で燃え上がると言う。  
 しかし、いくら擦り付けても心の奥底から振り撒いた感情が沸いてくるためこの魔獣は常に苛立っている。

